

明海大学



MEIKAI UNIVERSITY

# 潮風



## 2014年度 地区教育懇談会 11会場で開催!

教育後援会事業の大きな柱の一つである『地区教育懇談会』が今年度も全国11カ所(6月開催の関東地区含む)で行われた。毎年参加している保護者も多く、「絶対に参加するべき」と口をそろえて話すほどの好評ぶり。わが子の成績や学生生活を知ることができ、また、就職や留学についての相談を地元でできる機会は他にない。来年度はぜひ参加を!

### 9/7 北海道地区(札幌市) 会場/札幌アスペンホテル

懇談会冒頭、塩谷毅教育後援会会長が「北海道から沖縄まで全国11カ所で行う教育懇談会は、他大学では見られないユニークな試み。離れて暮らすお子さんについて、どんな小さなことでもご相談ください」と挨拶。続いて、安井利一学長は「学生の『夢』を『志』に変え、4年後に社会へ送り出すのが大学の務め。本日は、学生の将来に

とって有効な時間になる会にしたい」と述べた。

次いで、鈴木洋州学生支援課長が修学支援業務について、「年4回行う授業の出欠状況調査を元に、休みがちな学生に教職員から積極的に声をかけ、問題を早期発見しようというものです。離学者の防止と、より充実した学生生活のサポートに努めます」と話した。

さらに、就職に関して時間を割いて説明。「明海大学では、就職活動で必須の自己分析対策、筆記試験対策、履歴書用の写真撮影や女子学生のヘア&メイク講座まできめ細かな就職支援を行っており、私立大学の中でも高水準と自負しています」

また、就活スケジュールについて、「3年生の12月から本格化した就活が3カ月後倒しになり、現3年生からは、翌年3月まで企業訪問やエントリーシート提出

ができない。ただ10月の内定式はそのまま。つまり短期集中決戦になり、事前準備がより重要になってきます。大学も最大限のサポートをします」と述べた。

その後の個別面談では、単位の修得状況や成績等について相談が行われ、じっくり話し合っていた。

### 9/21 北陸地区(新潟市) 会場/チサンホテル

塩谷会長の挨拶に続き、安井学長は「今年3月に大学の理事長が交代し、若返りました。これを機に教職員挙げて大学の活性化を図っています」。また、卒業生の就職先に毎年行っているアンケートに触れ「卒業生は非常

に評判がよく、素直で真面目で仕事をそつなくこなしているとの評価。一方、自分で考え発言する積極性が足りないという評価もあった。これを受け、大学ではクリティカルシンキングやコミュニケーション能力を高める努力をしている」と話した。

続いて鈴木学生支援課長は、スケジュールの変わる就職に関して時間を割いて説明を行い、参加者は熱心に耳を傾けていた。

個別面談後の懇親会では清水俊行教育後援会役員が「おめさん、ならじの(皆さん、お元気ですか)と新潟の方言で挨拶すると、会場は一気に和やかになり、保護者と教職員は交流を深めていた。

### 9/28 東北地区(盛岡市) 会場/ホテル東日本盛岡

塩谷会長による挨拶の後、大田原長茂キャリアサポートセンター主幹が、大学の近況報告の中で、就職に関して説明。明海大生を採用したい企業約



▲個別面談を待つ間、控室で情報交換する保護者たち(東北地区・盛岡市)

30社を招いて行う『学内企業セミナー』では、参加希望企業がキャンセル待ちの状態。寄せられる求人数も増加している。このチャンスをつかむためには、①中小企業にも視野を広げること、現3年生からの就職活動期間が短くなることに触れ、②スタートダッシュを切るために綿密な準備が大切と説いた。「ただし、全ての企業が後倒しのスケジュールとは限らない。インターシップと採用を連動させる企業もある。気がついたら応募が終わっていた...にならないよう早めの情報収集を」と呼びかけた。

個別相談の順番を待つ控室では、保護者同士の情報交換が活発に行われており、「ここで知り合えたらいいな。今では年に1回会って現状を報告しあうのが楽しみですよ」と話してくれた。



▲東北地区(福島市)

加した同会場。塩谷会長は「今日は宮城、山形からもご参加いただきました。積極的にご相談ください」と挨拶した。

安井学長に続き、佐久間健二学生支援課長は、就職状況について、「今年の就職状況は盛況で、現在、就職を希望する4年生の内定率は57%を超え、昨年の同時期より2〜3割多い」と話した。

懇親会では、教授陣による個性あふれるスピーチが展開された。経済学部部長の下田直樹先生は、「経済学部は学生数も多いので、懇談会で保護者に情報を伝えられるように、きめ細かく学生を見ている」と話し、不動産学部の本間勝先生は、「夜9時、10時に勉強しているという学生と帰りが一緒になることがある。学生は頑張っている」と話した。

会の最後に4年生保護者の代表が「先生方からお声をかけてもらってうれしかったです。おかげさまで地元企業に内定が決まりました」と話すと、温かい拍手が起こった。

### 10/5 東北地区(福島市) 会場/ホテルサンルートプラザ福島

16組25名の保護者が参



## 新年のご挨拶 教育後援会会長 塩谷毅

会員の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

昨年の日本は、ノーベル物理学賞を3人が受賞し、科学発展への世界寄与に日本の力強さを感じた。一方、火山噴火や集中豪雨など自然の猛威の前では、非力さを感じざるをえないことを実感しました。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。また、スポーツ界では、オリンピック男子フィギュアスケートでの優勝、全米オープン男子テニスでの準優勝など、大躍進に誇らしさを感じました。今年もあらゆる分野での明るく元気で、また成長・発展を感じられるニュースを期待したいです。

さて、年度としてはまだ継続中の今年度の活動ですが、一部ご報告をさせていただきます。まず、当教育後援会の主要事業の一つである地区懇談会ですが、計画通り昨年9月から11月にかけて全国10カ所で開催いたしました(関東地区・浦安を除く)。各地区の保護者の方に対して大学の近況、お子さまの学生生活

などをお伝えするものです。おかげさまで安井学長をはじめ、教職員の方々のご協力を得て無事開催することができ、出席者からは非常によい評価をいただきました。今回、私は全ての会に同行しましたが、懇親会では可能な限りご出席いただいた保護者や教職員及び同行の役員の方々とお話をし、教育後援会活動に対する意見などをお聞きすると共に、明海大学への理解を深めました。今後の活動において大変参考となりました。

また、学校経営のトップである理事長が昨年3月に代わられました。新理事長の宮田淳様には教育後援会の新春座談会で抱負を伺いました。今後の大学経営に対する思いなどを伺い、当会活動の参考となりました。ぜひ詳細をこの後の紙面でご確認ください。

教育後援会は大学としての活動となります。今後も大学関係者とは様々な機会に対話し、大学の状況把握に努めると共に相互理解を深め、活動に生かしていきたいと思っております。今後も会員の皆様にはご支援、ご協力をよろしく願います。最後に、本年も皆様にとってご家族共々、健やかで幸多き年であることを心からお祈り申し上げます。

また、学校経営のトップである理事長が昨年3月に代わられました。新理事長の宮田淳様には教育後援会の新春座談会で抱負を伺いました。今後の大学経営に対する思いなどを伺い、当会活動の参考となりました。ぜひ詳細をこの後の紙面でご確認ください。



10/12  
信州地区(長野市)  
会場/ホテルJALシティ  
長野

8組13名の保護者が参加した懇談会は、塩谷会長の挨拶でスタート。資料を基に鈴木学生支援課長からは、大学の近況や修学支援、就職についての説明がなされ、メモを取りながら熱心に聞く保護者もいた。

(1面から)



信州地区(長野市)

とは思ってもみなかった大勢の先生方に来ていただき、心苦しいくらい。でもこの活動はずっと続けてほしい」と話していた。

10/19  
東海地区(静岡市)  
会場/ホテルアソシア静岡

この地区には76名の学生が在籍。静岡、三重、愛知から15組24名の保護者が集まった。

塩谷会長に続き、佐々木康史副学長は「教育の質を上げるために2010年から新カリキュラムをスタートさせました。学生の声も生かしつつその成果を検証し第2ステージへと進めていく時期。また就職のサポートも4年間継続して行っています」と話した。

続いて大田原キャリアサポートセンター主幹が就職について、①現3年生から後ろ倒しになる就職活動の始動も、企業によつてはさらに早い場合もある②始動が遅くなる分、インターシシップへの参加が重要③情報収集など事前準備が成功の力



テーブルを囲み、話が弾む懇談会(東海地区)

—地区懇談会の流れ—  
カジュアルな服装でOK!  
ぜひ来年度、ご参加ください。

大学の近況&就活の情報をGET!

①全体会

おもに、大学の近況・就職活動について。就職については、企業の採用状況や就活の取り組み方など、丁寧にわかりやすい説明がうれしい。



いわゆる『保護者面談』で不安解消!

②個別面談



単位取得状況や成績、出席状況など気になることをすべて解決。就職活動、留学についても相談できる。

教職員や保護者同士、ざっくばらんに。

③懇親会



学長、教授と同じテーブルを囲み、ざっくばらんに話せる機会。大学の様子、先生方の人となり分かり、「安心感」が増すはず。



④閉会

おつかれさまでした。

11/9  
中国・四国地区  
(岡山市)  
会場/岡山ロイヤルホテル

岡山県内はもちろん、出雲市や四国エリアからも参加者が集った。安井学長は「不動産学部は、2年生で宅建の資格取得のための取り組みに力を入れ、外国語学部は中国語、英語の2カ国語を操りASEAN地域で活躍できる人材育成を目指し

ています」と挨拶した。続いて、キャリアサポートセンターの大田原主幹が「2015年3月卒の大卒求人倍率は1.61倍で、前年より0.33ポイントアップ」と右肩上がりの採用状況を話した。



熱心に説明を聞き、メモを取る参加者(中国・四国地区)

「面接の際の大きな柱は、『志望動機』、『自己PR』、『学生時代に力を注いだこと』の3つ。『志望動機』は、企業研究はもちろん、業界研究にも力を入れ、なぜ同じ業界のなかでもその企業が志望したのかを話

九州地区には48名の学生が在籍、15組の保護者が九州各県から参加した。塩谷会長、安井学長の挨拶に続き、佐久間学生支援課係長からは、大学の近況や、就職状況、就職活動について説明があった。

11/16  
九州地区(福岡市)  
会場/博多都ホテル

地方の親が気になるUターン、Iターン就職に関しては「地元での就職イベント参加やハローワークからの情報をキャッチするなど、早めの動き出しを」と呼びかけた。

●2014年度地区懇談会出席者数 ※関東を除く

学 科	北海道	北陸	東北(盛岡)	東北(福島)	信州	東海	近畿・北陸	中国・四国	九州	沖縄	合計
日本語学科	2	1	0	2	0	0	0	0	0	1	6
英米語学科	2	7	2	4	7	2	2	0	3	0	29
中国語学科	0	0	0	1	0	2	2	0	0	2	7
経済学科	4	5	2	7	4	5	6	1	1	0	35
不動産学科	1	2	2	4	0	7	7	3	6	0	32
HT学科	0	13	9	7	2	8	2	5	10	1	57
合 計	9	28	15	25	13	24	19	9	20	4	166

も良いので、就職活動すれば大丈夫と言われて安心しました。

(東海・不動産学科4年)  
●息子は関東に馴染めないようで、時間があると帰ってくるんです。前回「大学でうまくやっているか心配」と話したところ、先生から息子に声をかけてもらえるようになり、ありがたく思います。(近畿北陸・不動産学科2年)

★大学生活や成績のことが分かりました

●学生生活は順調なようですが、成績があまり良くなく心配していました。今後も単位をしっかり取っていけば大丈夫と言われたので、卒業まで頑張っていました。(東海・経済学科1年)  
●娘とはコミュニケーションを取っている方だと思うが、情報が断片的。今日は知りたいことがすべて分かって良かった。(信州・英米語学科2年)  
●初めて参加しました。子どもから聞けない、子どもにとって話しづらいことも直接先生から聞くことができ、大学での様子が分かりました。部活動で疲れるのか、ときどき授業を休んでしまうようなので、これから息子と話

てみます。(信州・経済学科2年)  
●初めての一人暮らしで生活に手一杯のようで、勉強はどうなのか、情報がないのが一番心配です。今日は先生の様子を聞くことができ良かったです。(福島・経済学科1年)  
●3回目の出席ですが、初めて来たときは、ここまで懇切丁寧に子どものことを説明してもらえるのかと驚きました。私たちの知らない、学校での娘の姿が分かります。来ないのは本当にもったいないと思います。(盛岡・HT学科3年)  
●TOETCの結果が悪くて落ち込んでいたので、その相談にきました。まだ1年生なのでチャンスがある。その具体策を教えてくださいました。(盛岡・HT学科1年)  
●一対一なので個人的に思っていることを直接伝えられ、うれしい。留学について相談したのですが、その場で成績表を見ながらアドバイスをもらったのでとても良かったです。先生方が新潟まで来てくださるので助かります。(北陸・経済学科2年)  
●入学して約半年。成績も大丈夫そうで安心しました。本人が留学を考えているようで、留学相談のブースにも行

きました。費用やスケジュールなどを伺い、具体的なイメージができそうです。(北海道・英米語学科1年)  
●今回初めて参加したきっかけは、学校から送られてきた成績表。このままでは卒業できるか心配で、浦安まで相談に行こうかと考えていたところ懇談会があり、本当にありがたかったです。今日のお話で不安も、安心も両方膨らみました。(九州・英米語学科2年)  
●息子とは毎日Lineで話していますが、成績の話はしないんです(笑)。なので毎年成績チェックのために来ています。大学の海外研修派遣制度を利用して、来春はマレーシアに行くそう。そちらの詳細も聞くことができました。(近畿北陸・経済学科3年)

★子どもと話すきっかけに

●特に心配なことはないのですが、中・高校のように直接先生とお会いして話せると安心感があります。子どもにも「何かあったら先生に相談してごらん」と伝えているんですよ。(北海道・経済学科2年)  
●前回は出張に合わせて浦安キャンパスの懇談会に出席しました。子どもに

アドバイスするための情報や心構えを、この懇談会で教えていただいています。(北海道・不動産学科2年)  
●先生と直接話すことができるので毎年参加しています。以前出席日数のことで大学から連絡をもらって驚きましたが、子どもと話すきっかけになりました。(福島・経済学科3年)  
●以前に参加したときには先輩保護者から就職の情報を聞き、大変助かったのを覚えています。懇談会では大学での様子が手に取るように分かるので、子どもにアドバイスができました。(北陸・経済学科4年)  
●3年連続の参加です。息子から大学の話は全く聞きませんが、懇談会に行くことを話したら、「ありがとう」と言ってくれました。(中国四国・不動産学科3年)



※HT:ホスピタリティ・ツールの略



不動産学科の小川清一郎先生は「不動産学部はまだ認知度が低いですが、法学、経済学、工学の3つの学問領域に渡って学ぶ、実に面白い学問です。ぜひお知り合いに宣伝を」とPRも。ホスピタリティ・ツーリズム学科の白田眞一先生は「当学科ではT



▲控室で学長と話をしている参加者(九州地区)

### 2014年度サマーキャンプ 『10年後の明海大学』を考える

9月2日、3日の両日、『鴨川ホテル三日月』で学友会サマーキャンプが行われた。今年は200名を上回る参加者があり、留学生も多数参加した。開会式では上澤敬之学友会会長(経済学科3年)が挨拶。「学生が教職員や関係者の皆さんと深く話をすることはあまりないので、この機会に議論を交わしさまざまな『気づき』を得ることができればと思います」と話した。安井学長は「皆さんの意見を大学に反映していくことが重要です。私も皆さんと次の明海大学

OEICで規定の点数をとらないと進級できない。大変な分、サバイバルに強い学部なのかもしれない」と語った。教育後援会の清水役員が「息子は今年で卒業ですが、浦安のランドマークは明海大だと言われるよう期待しています」と閉会の言葉を述べ、お開きとなった。

11/23 近畿・北陸地区 (大阪市) 会場/ホテルモントレグリア スミヤ大阪

本年より会場を「ホテルモントレグリアスミヤ大阪」に変更した近畿・北陸地区には、11組の保護

者が集まった。塩谷会長の挨拶に続いて、佐々木副学長は大学の建学の精神を説明。中でも、1年生に大学の特色を聞いたアンケートの結果に触れ、「社会に出てすぐに役立つ実践的な授業内容」を挙げた学生が多かった。もともと力を入れていた、自ら課題を見つけてながら主体的に学ぶ『アクティブラーニング(能動的学習)』が浸透している表れだと思

11/30 沖縄地区(那覇市) 会場/ホテルロイヤルオリオン

今年度は参加が少人数だったため、会の形式を変え、全体会は教職員と保護者が対面するような形で行った。

28倍)より伸びています。しかし大企業の求人倍率は0.55倍と変わらず厳しい状況。中小企業はというと4.52倍。日本には421万社の企業があるといわれています。そのうち、中小企業は419万社で、99.7%を占めていることを忘れずに視野を広げて活動してほしい」と訴えた。

今年度は参加が少人数だったため、会の形式を変え、全体会は教職員と保護者が対面するような形で行った。

塩谷会長の挨拶に続いて、安井学長が学部・学科別にそれぞれの特色を説明した。鈴木学生支援課長からは、現3年生から3カ月後ろ倒しで始まる就職活動のスケジュールや、それに伴う注意点について詳しく話があった。個別面談では、学部・学科の面談を終えた保護者たちが、留学支援・就職相談のブースにも相談に訪れていた。

場所を移して行われた懇親会では、保護者と教職員がより話しやすいようにと、円卓を2卓つなげてセッティング。中国語学科卒で高校教師をしている卒業生も飛び入り参加し、和やかなうちに終了した。

交流などについて話し合いが行われた。2日目は各分科会からの意見をまとめた報告会が行われた。学生は「有意義な時間を持つことができた」「もっと明海大を有名にしたい」と話し、教職員からは「明海大の未来は卒業生たちの頑張りで次第。その視点から大学がやるべきことが見えてくる」と話していた。上澤会長は「少人数に分けたことで、話をしやすくなったと聞き、狙いは成功したと思っています。また、例年は委員などが中心だったが、今年は広報活動に力を入れたため、一般学生の参加が増え、よりフラットな視点で話し合いができたと思う」と話してくれた。



浦安キャンパス学友会



▲少人数に分かれてグループ分けされた分科会。例年より意見が出しやすくなった  
◀開会式で挨拶をする上澤敬之学友会会長

## 今年は学生主体で東北支援 東北復興支援活動報告会



11月3日、明海祭が催されている浦安キャンパス内で、被災地支援活動「10+10プロジェクト」活動報告会が行われた。これまで学生支援課が中心となってボランティア活動が実施されてきた

が、今年は学友会が中心となり、学生有志15名による支援活動が行われた。学生たちは参加費1万円を払って活動に参加した。「10+10プロジェクト」は東北(Tonoku)と浦安(Urayasu)をつなげて、支援活動や交流を深めることを目的としている。

活動場所は例年通り、岩手県釜石市。8月7日から10日にかけて、被災地域の視察や「釜石よいさ」の開催支援、そして旅館「宝来館」で震災当時の様子を聞いたり、近くの海岸の松林の保全活動を行ったりした。

報告会では多くの学生が復興の遅れについて話し、震災が風化してしまふことを憂慮する意見が相次いだ。また、物質面での支援だけでなく、精神的な支援の必要性を訴える意見も。現地視察の様子を思い出し、泣き出す学生もいた。ボランティアに参加したペテロ・シャウさん(日本語学科2年)は震災時、インドネシアのジャカルタで留学準備中だった。現地ではニュース映像を見た家族は日本への留学に大反対したが、「自分の目で見てみたい」と来日。今年念願の東北支援に参加した。想像を超える被害の大きさとともに、力を合わせて復興に尽力している姿に感動し、「今後は故郷の人たちにこのことを伝えていきたい」と話してくれた。



辺成美さん(ホスピタリティ・ツーリズム学科2年)も震災を風化させないために何ができるかを考えたとし、遠藤安朗さん(経済学科3年)は「学生が主体となって活動した今年の成果を踏まえ、来年以降も活動を継続するために後輩にこの経験を伝えたい」と話してくれた。

### 参加者の声

#### ★就活一親身な対応に感謝

- 毎年欠かさず出席しています。お陰様で娘は第一志望の全日空のCAに合格しました。娘は夢を叶えるために明海大に入学しました。その選択は間違っていなかったと確信しています。大学は、CAになるためにアルバイトを紹介してくれるなど、夢への階段が見えるようになってくださった。感謝しています。(盛岡・HT学科4年)
- 上の子と合わせて8年間お世話になりました。おかげさまで内定をいただきました。上の子が就職で苦労していたのを見て、本人も努力したのかもしれない。就職活動中はプレッシャーにならないよう、子どもから話してくれるのを待つようにしていました。(北陸・HT学科4年)
- 就職の相談で、子どもが希望している業界のことをお聞きしたところ、その業界は一般の就活スケジュールより早く採用活動が始まるかもしれないとのこと。この時期にアドバイスいただけて本当に良かったです。子どもにも早速伝えます。(北陸・HT学科3年)
- 私たち親は就職活動に困らなかった世代。今の学生の就職状況についてはちゃんと知識がなく不安でした。でも担当の先生から実際の状況を具体的に聞け、娘が困ったときにどんな助

言をしたらいいかがわかりました。(中国四国・HT学科3年)

- 今年で3回目。娘がUターン就職希望なので、毎年出席し何かと相談に乗ってもらっていました。仙台での就職面談に先生が同行してくださったこともあり、本当に面倒見がいい大学です。参加するたびに、明海大でよかったと思います。(盛岡・HT学科3年)
- おかげさまで不動産関係の仕事に内定が決まり、卒業もできそうです。10月には浦安に行ってお尻をたたいてきたんですよ。思い返せば入学直前に震災があり、不安でいっぱいでしたが、4年間はあっという間でした。(九州・不動産学科4年)

#### ★大学のサポート体制に感謝

- 地区懇談会への参加は3回目です。先生のご助言のおかげで資格を取得でき、就職も決まりました。あとは単位をきちんととってもらって卒業するだけです。(福島・HT学科4年)
- 2回目の参加です。就職や進級のこと以外に生活についても話しました。娘は一時落ち着きがない時期があり、前の懇談会で学内のカウンセラーに相談することを勧められました。実際に相談したようで、思っていた以上に話を聞いてもらっていると報告があり、このようなサポート体制があり助かりました。(中国四国・経済学科2年)
- 宅建の資格がないので、本人も親も就職は難しいと思っていましたが、先生から資格の有無は関係ないと。成績





# 宮田淳新理事長に聞く 過去、現在を踏まえた明海大学の未来とは

## 新春座談会

昨年3月、宮田淳前理事長からバトンを受け取り、新たに宮田淳理事長が就任した。年々、大学入学者が減少していく中で明海大学はどのように特色を出し、選ばれる大学になっていくべきなのか。新理事長が経験してきた明海大学でのこれまでを振り返りながら、現在の仕事と想い、明海大学のこれからについて話を伺った。

### 時代の変化に合わせて生き残ることが、生き残るといふこと

久村(以下、司会) 本日は新春座談会ということで、昨年新理事長に就任されました宮田理事長を迎えて、『明海大学の過去・現在・未来』というテーマでお話をうかがえればと思います。塩谷会長(以下、塩谷) 宮田理事長(以下、理事長) こちらこそ、どうぞよろしくお話しします。

### 日本で初めての学問を根付かせたい

塩谷 理事長に就任される前も明海大学の職員でいらっしゃったわけですから、意味で過去の大学のことはよくご存じかと思えます。理事長 そうですね。司会 理事長は現在ホスピタリティ・ツーリズム学部の教授もいらっしゃいます。過去の経歴も踏まえて、もう少し詳しく理事長の明海大学との関わりについて教えてください。理事長 はい。今から20年前、浦安キャンパスの事務局に勤務しておりました。



宮田 淳 理事長

その後、経済学部の教員になり、そして2005年にはホスピタリティ・ツーリズム学部の設置のために籍をもちに移しました。従いまして、明海大学とは事務局、経済学部、ホスピタリティ・ツーリズム学部そして法人と、さまざまな立場で関わってきました。司会 なるほど。ではその経歴の中でも特に思い出に残っていることはどんなことでしょうか。理事長 そうですね。実は、私は事務局で勤務の仕事をすする前に、不動産学部の設置認可を受けたための申請に関する仕事にも携わりました。不動産学は欧米諸国では盛んな学問であります。当時の日本ではまったく新しい学問。それを日本に根付かせるために、経済学や法学、工学といった今まで個別に研究されてきた分野を不動産学として総合的、かつ体系的に学べる学部を設置しようとして取り組んだわけです。しかし、前例がない学問なわけですから、認可にたどり着くまでには相当



久村 充 『潮風』編集委員長

ティ・ツーリズム学部は明海大学の特徴である保護者の方が多く、期待も大きいと感じています。

司会 ホスピタリティ・ツーリズム学部を立ち上げる際のご苦労はまた別のものでありましたか。理事長 そうですね。ホスピタリティ・ツーリズム学部は、国の観光立国宣言を受けて、大学がそれにどう応えられるかというところで立ち上げたものです。他の学部と異なるのは、将来どうというところに就職したいのかが100%見えている状況で学生たちが入学してくること。ですから、就職から逆算して学ぶべきことを決めていく必要があると。学んだことをどうアウトプットして結果を出していくのかということですね。

### 自己主張は知識という土台がないとできない

司会 では、話を現在のことに移しましょう。率直に理事長は現在の明海大学をどのように見ていると感じますか。理事長 私も親ですから、ゲームばかりやっているパソコンばかりやっている子どもにもありますが、入ってくる情報は瞬時にさばる能力が今の子どものうちのほう



塩谷 毅 教育後援会会長

り、本心を言えない雰囲気があるような気がします。塩谷 そのような学生の変化は何が背景にあると思いますか。理事長 断言はできませんが、ゆとり教育などが大きく絡んでいるような気がします。司会 確かに、教育現場においても、例えば運動会の徒競走で順位を付けないとか、国際社会の中の競争という部分において日本が少し後れをとった感じはします。理事長 覚える教育ではなく、これからは考える教育だという声もありますが、まずは覚えること、それから考えることが大切だと思います。

### インターンシップとボランティア活動のススメ

司会 学生のコミュニケーション能力についてはどうお考えですか。理事長 一人一人と話をすることは、以前よりも会話はうまくなっているとは思いますが、サークル活動などを通して上下関係や学友関係など、社会から「スポーツを経験した学生がほしい」との声もあります。教員としてはなるべく多くの人と接するよう努力をしていますが、なかなか思うように進んでいないです。司会 昨年の秋に学生や教員がボランティア活動をしている岩手県の釜石市に会長とともに出かけ、現地の人から「本当に助かっている」との声をもらいました。災害時にももちろんですが、高齢社会が進むにつれ、地域に貢献できる人材になるために学生にはボランティア活動にどんなふうに思っていますか。理事長 私は在学中にはボランティア活動とインターンシップ、このふたつを必ず経験して就職活動をしてほしいと思っています。国際化の始まりは地域、この大学に拠がなく、地域の人たちが大学の敷地を通して通動、通学しているというのも明海大学の国際化に対する意識の表れでもあります。でも、まず地域の中で何ができるかということ、学生には考えてほしいです。

卒業生の活躍が大学の真の評価につながる



小林あゆみ 教育後援会副会長

卒業生の活躍が大学の真の評価につながる

理事長 卒業生の社会での活躍が大学の評価になります。卒業生が活躍できる場を作るのが私の役割だと思います。そのために思っていることは、何でもやっていきたいです。司会 日本企業も現在ほとんど世界に出ていて、現地で日本語ができる人材の採用などが増えています。そのような意味ではますます明海大学がグローバルな大学になっていくべきです。理事長 とにかく、大学がどうしたら社会に貢献できるかということ、学生や地域社会や関わるすべてのの方々はどうしたら選ばれるのかを考えることが重要です。

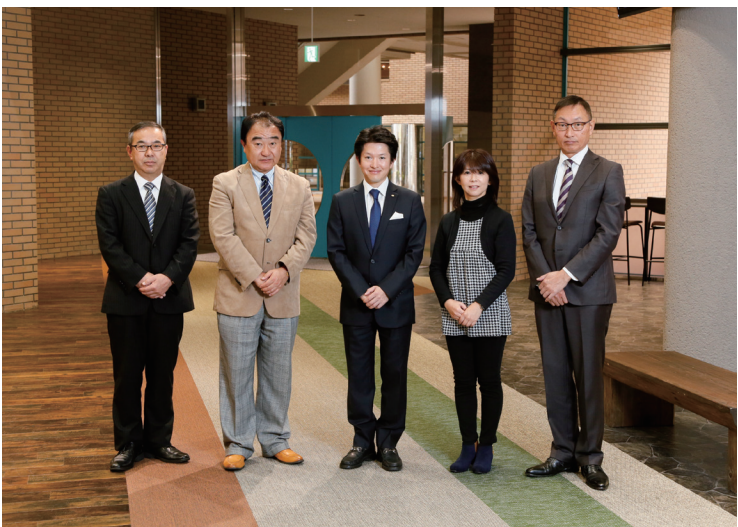
資格取得を目指すからより勉強の幅を広げる

司会 大学入学者の減少が課題になっています。それに伴って日本語教育を強化していく予定ですか。理事長 日本企業も現在ほとんど世界に出ていて、現地で日本語ができる人材の採用などが増えています。そのような意味ではますます明海大学がグローバルな大学になっていくべきです。理事長 とにかく、大学がどうしたら社会に貢献できるかということ、学生や地域社会や関わるすべてのの方々はどうしたら選ばれるのかを考えることが重要です。



佐藤恒久 教育後援会副会長

躍り始めており、こうした積み重ねが、名度が上がっていくのではないかと考えています。司会 教育後援会でも今後、大学と協力体制を築き、学生と保護者、また大学をサポーターとしていきたいと思っています。本日はお忙しいなか、ありがとうございました。



▲昨年度リニューアルしたサウス学生ホール。ホール全体のアクセントになっているカラーストラップの床材は、宮田淳理事長が選んだもの。改修には教育後援会も支援した。



### 明海祭パンフ

27回目を数える明海祭の今年のテーマは「繋〜ツナグ〜」。「明海祭が人と人の繋がりを深め、広げる場となるような時間になれば…」という思いが込められている。



# キャンパスめぐり明海祭編

11月1日(土)～3日(祝)に行われた明海祭。初日は朝から雨がしとしと…。それでも学園祭実行委員会を中心に、学生たちはこれまで準備してきた成果を出すべく、張り切っていました。そんな学生たちの様子をレポートしに、編集委員と役員5名で、いざ、構内へ！

キャンパスめぐりメンバー

- 久村編集長 (経済学科保護者)
- 塩谷穀会長 (経済学科保護者)
- 佐藤恒久副会長 (不動産学科保護者)
- 大塚広美編集委員 (日本語学科保護者)
- 役員 堀籠祥子 (経済学科保護者)

大塚

結構難しいでしょ？

ムムツ？早くもブレイクタイム？

堀籠

解きごたえがあるわね

セレモニーが始まるのを待つ間、明海祭のパンフレットにある間違い探しに夢中になる役員たち…



今年も開催したミスター&ミス明海栄えある栄冠に輝いたのは…？

安井学長

今年のテーマである「繋〜ツナグ〜」大学は地域、保護者と繋がっていることも表していると思います。この機会に明海大生の人間力を発揮してください

## オープニングセレモニー

オープニングセレモニーはあいにくの雨により、講義室で行われた。



塩谷教育後援会会長

明海祭は学生だけでなく、保護者や地域の方も毎年楽しみにしてくださっています。学園祭を学生と保護者を繋ぐきっかけにしたいと思います



安井学長と学園祭実行委員会メンバー。前右から2人目は実行委員長の菊地さん

菊地真衣子学園祭実行委員長

学園祭は、学内のサークルや委員会、そして地域の企業と多くの人の協力で成り立っています。今年は史上最高の明海祭を目指しましょう

### サークル結成2年目！

#### 卓上ゲームサークル



ボードゲームの体験会を開催。さて、何をしましょうか。

大塚

脳トレにいいんじゃない？私もやってみよう

学生

さうでもないですよ。やり方はボクたちで教えますよ

学生

このカードでの連想ゲームは頭のトレーニングになります

大塚

留学生の作品も立派ね。日本の文化を勉強してくれているのね

作品  
同じ花材でも部員の個性が表れる



#### 小原流生け花サークル

### 明海祭の見学を終えて…

久村編集長

外のステージでオープニングセレモニーができなかったのは残念だけど、学生たちの意気込みは伝わってきた。サークルに入っている学生だけでなく、これからは、全ての学生を巻き込んでいけるような仕組みを考えてほしいね

塩谷会長

参加している学生はみんな楽しそうだった。多くの地域の方が来場してくださっているので、一大イベントにしていきたいね。文科系サークルの学生は発表の場が少ないので明海祭に力を入れている。今後、発表の場を増やしてあげられたらいいと思う

#### 不動産研究



堀籠

本当にそうね。学生じゃなくて社会人のように見えるわ

大塚

記事の内容も、対応してくれる学生もしっかりしていて頼もしい。一保護者としては羨ましいかぎり…

業界誌『住宅新報』に掲載された学生が書いたエッセイを展示。学生の目線で浦安市を調査した記事が中心で、毎週掲載しているとのこと。

#### 漫画研究部



オスラウンジでは、自分で描いたイラストをラミネートカードに加工して、明海祭の思い出としてプレゼントしていた。

大塚

小学生はきっと喜ぶわね

堀籠

すごいわ

#### 茶道部 お茶会



和装の男子学生がお出迎え。和服は部の備品を着ている学生のほかに、祖父の形見の着物を着ているという学生も。

大塚・堀籠

和服男子、かっこいい！

佐藤

学園祭に華を添えているね

#### 情報処理研究部



こちらのバザーは毎年好評で、この日もお客さんでごった返していた。学生に話を聞いたところ、バイト先でお客さんから「今年も楽しみにしてるよ！」と激励の言葉をかけられたそう。

大塚

私も買い物したくなっちゃう。何かいいものあるかな～

佐藤

毎年気にしてもらえるなんてうれしいね

堀籠

かっこよかつたわ

大塚

ヴォーカルの子、うまかつたわね

佐藤

アルコールを飲みながら聞きたくなるなあ…

#### 円形ステーツ

#### 吹奏楽部



年々部員も増え、学園祭と定期演奏会のほかにも、最近では地域の集まりに呼ばれることも多く、ボランティアで演奏している。(※当日は時間が合わず演奏は聞けませんでした。残念！)

#### ジャズオーケストラ部



スタンダードナンバーを中心に演奏を披露。客席からのアンコールにも快く応えていた。



チャリティサッカークリニック

浦安の子どもたちに

サッカーを指導

今年度より、明海大学はサッカーのジェフユニテッド株式会社と共に浦安市内の小学生を対象にサッカークリニックを開催している。



スクールマスター 坂本将貴氏

これは今年7月に明海大学がジェフユニテッドと2者で協力し、スポーツを通じて社会貢献活動を行う「包括的連携協力に関する協定書」に調印したことによるもの。また以前より本学は浦安市と地域社会発展のための相互協力を結んでおり、市内小学生の陸上競技会等でグラウンドを提供したり、社会人講座を開いたりするなど、地域社会に還元する活動を行ってきた。このサッカークリニックでは

ジェフユニテッドとは、本学サッカー部の八津川義廣監督が選手として所属していた関係で、強化試合を行うなどの交流があった。プロサッカー選手として活躍し、現在サッカークリニックでスクールマスターを務める坂本将貴氏はこう語る。「子どもたちは学年でクラスを分けていますが、そのレベルはさまざま。明海大学サッカー部から毎週何人も学生がアシスタントに入ってくるので、その子に合ったレベルの指導ができるので助かっています。また、グラウンドの人工芝はとても質がよく、この環境でサッカーができるというのは素晴らしいことだと思っております。」

本語学科)は皆一年生。当初は、小さな子どもにどう接していいかわからず、苦手だったという亀井さんは「サッカーを通じて仲良くなれました」と話す。学業とサッカーの両立だけでも大変なうえに、小学生への指導は負担なのでは?と尋ねると、小倉さんは「子どもたちのサッカーは疲れるよりも癒されます」と話す。とほかの学生もうなずいていた。

また、アシスタントに入っていた学生は将来プロになるのが目標だという。学生、クリニックの小学生と、この明海大学のグラウンドから将来日本を代表するサッカー選手が現れるかもしれない。



元気にグラウンドを駆け回る子どもたち



アシスタントの学生(取材当日)

2014年度体育会活動状況 (2014年11月20日現在)

ヨット部

- 2014年度関東学生女子ヨット春季選手権大会
総合4位、470級優勝、スナイプ級5位
2014年度関東学生ヨット春季選手権大会
総合5位、470級3位、スナイプ級6位
2014年度関東470級ヨット選手権大会
5位 鈴木祐哉(経済学科2年)・後藤竜佑(経済学科4年)【大学順位1位】
9位 又村あすか(英米語学科4年)・又村 彩(英米語学科4年)【大学順位3位】
2014年度関東学生ヨット個人選手権大会
470級14位 鈴木祐哉・後藤竜佑、スナイプ級8位 増井健人(経済学科4年)・古坂信悟(英米語学科2年)、12位 須藤和帆(経済学科4年)・天野正志(経済学科4年)
※以上、3組は2014年度全日本学生ヨット個人選手権大会への出場権を獲得
2014年度全日本女子ヨット選手権大会関東水域選考会
470級3位 林 優季(経済学科2年)・木村沙耶佳(経済学科2年)、5位 又村あすか・又村 彩、7位 又村 優(日本語学科1年)・澤田しおり(英米語学科3年)、スナイプ級6位 橋本杏奈(経済学科1年)・千葉真由子(経済学科3年)
※以上、4組は2014年度全日本女子学生ヨット選手権大会への出場権を獲得
2014年国際470級ジュニア世界選手権大会
林 優季・木村沙耶佳・太田貴弘(経済学科2年)の3名は、日本代表選手として、イタリア・チェルビアにおいて2014国際470級ジュニア選手権大会に参加した
2014年度関東学生女子ヨット秋季選手権大会
総合2位、470級1位 林 優季・木村沙耶佳、2位 又村あすか・又村 彩、5位 又村 優・澤田しおり、スナイプ級5位 橋本杏奈・千葉真由子
2014年度全日本学生ヨット個人選手権大会
470級17位 鈴木祐哉・後藤竜佑、スナイプ級8位 増井健人・古坂信悟、18位 須藤和帆・天野正志
2014年度日建・レンタコムカップ
第23回全日本学生女子ヨット選手権大会

- 総合5位、470級4位 又村 優・澤田しおり、6位 林 優季・木村沙耶佳、7位 又村あすか・又村 彩、スナイプ級8位 橋本杏奈・千葉真由子
2014年度第81回関東学生ヨット秋季兼全日本学生選手権大会(予選)
総合4位、470級2位、スナイプ級5位
2014年度第79回全日本学生ヨット選手権大会
総合7位、470級7位、スナイプ級5位

サッカー部

- 2014年度千葉県大学サッカー1部リーグ優勝 <12勝2敗>
2014年度千葉県大学サッカー選手権大会兼総理大臣杯千葉県代表決定戦優勝
2014年度第47回関東大学サッカー大会<関東大学サッカーリーグ戦2部昇格戦>予選リーグ敗退

空手道部

- 第50回東日本大学空手道選手権大会
男子団体組手:ベスト8
女子団体組手:ベスト8
第42回関東学生空手道個人選手権大会
男子個人組手
遠山 大輔(経済学科3年)7回戦進出(ベスト8)
森 龍斗(経済学科1年)6回戦進出(ベスト16)
鷲野 大輝(経済学科4年)5回戦進出(ベスト32)
森 暁斗(経済学科4年)5回戦進出(ベスト32)
松崎 亮斗(経済学科3年)5回戦進出(ベスト32)
女子個人組手
平山 晃子(経済学科2年)3回戦進出(ベスト32)
※以上、6名が第58回全日本空手道選手権大会への出場権を獲得
第58回全日本学生空手道選手権大会
男子個人組手
遠山 大輔4回戦進出(ベスト32)

- 森 龍斗4回戦進出(ベスト32)
森 暁斗3回戦進出
松崎 亮斗3回戦進出
鷲野 大輝出場
女子個人組手
平山 晃子4回戦進出(ベスト16)
第57回関東大学空手道選手権大会
男子団体組手:ベスト8
女子団体組手:ベスト16
女子団体形 予選8位(11大学中)
第25回関東学生空手道体重別選手権大会
女子:齋藤 秀穂(経済学科4年)68kg超級 準優勝
第58回全日本大学空手道選手権大会
男子団体組手:ベスト16
女子団体組手:ベスト16

テニス部

- 関東学生テニストーナメント大会(個人戦)
シングルス
吉田美音(4年) 2次予選SF(準決勝)
尾本亜耶(3年) 1次予選1R(1回戦)
西村友梨絵(2年) 1次予選SF(準決勝)
ダブルス
吉田美音(4年)・西村友梨絵(2年) 2次予選SF
尾本亜耶(3年)・片岡 奈菜美(帝京大) 1次予選1R
関東学生テニス選手権大会
本戦WC<ワイルドカード>選考大会(個人戦)
吉田美音(4年) ベスト16
関東学生テニス選手権大会(個人戦)
シングルス
吉田美音(4年) 1次予選F(決勝)
尾本亜耶(3年) 1次予選SF(準決勝)
西村友梨絵(2年) 1次予選F(決勝)
ダブルス
吉田美音(4年)・西村友梨絵(2年)
2次予選SF(準決勝)
尾本亜耶(3年)・本田佳沙美(城西大)
1次予選SF(準決勝)
関東大学テニスリーグ(団体戦)
女子第5部 ベスト16以上確定

2020年東京五輪大学連携協定を締結

臨海エリアの立地を生かした 本学ならではの支援・協力をしていく



2014年6月23日、早稲田大学大隈記念講堂において、「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会大学連携協定締結式・記念シンポジウム」が開催され、一般財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の関係者と全国の大学・短大関係者が一堂に会した。本学からは佐々木康史副学長と中川仁体育会会長が出席した。

五輪成功に向け連携

この協定は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成

功に向け、一般財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と全国の大学が連携し、それぞれの資源を活用してオリンピック教育の推進や大会気運の醸成などの取り組みを進めることが目的。全国552の大学・短大が締結した。

本学では、9月17日に連携活動の一環として、浦安キャンパスで、不動産学部主催(共催:一般財団法人日本不動産研究所)「オリンピックは東京の不動産市場をどのように変えるのか?」と題したシンポジウムを開催、多くの関心を呼んだ。

会場へのアクセスが良い明海大学

今回のオリンピックのコンセプトとして「成熟した都市での開催」「コンパクトな会場配置」が掲げられているが、台場地区や有明地区など臨海エリアが競技会場として多く使用され、晴海地区が選手村となる予定。本学は、これら臨海エリアの会場へのアクセスが良く、整備されたグラウンド・施設も持っている。練習施設の貸し出し、体育会所属の在学生らによるサポートスタッフの手配など万全の環境を提供することが可能だ。

今後、2020年東京オリンピック・パラリンピックの成功に向けて、さまざまな分野で本学だからこそできる連携・協力を行っていく。

ホームページをご覧ください

教育後援会のホームページを昨年4月にリニューアルしました。

色調を明るくし、スマートフォン・携帯電話(一部機種除く)にも対応になったのでいつでもどこでも見られます。

『潮風』では伝えきれない情報もアップしているので、ぜひまめにチェックを。





## 学年別 就職活動スケジュール

〈2015年1月～4月〉

※日程等は変更になることがあります。

### 現在2年生

「まだ2年生」と思っていた皆さんも、4月に3年生に進級すると、毎月のようにガイダンスが。「忘れてた!」ということにならないよう、こまめに日程のチェックを。  
4月ごろ オリエンテーション等

### 現在3年生

活動が本格化している3年生は、次々に企業の採用活動が始まる。もし悩んだり煮詰まっている様子が見えたら、キャリアサポートセンター窓口へ行くようアドバイスしてみてください。

- 1月 内定者による就活アドバイス(～27日)  
グループディスカッション講座  
OB・OGから学ぶ業界・職種研究セミナー②(22日)  
履歴書用写真学内撮影会
- 2月 SPI・筆記試験直前対策講座(16日～20日)  
公務員試験対策講座(16日～3月9日)  
グループディスカッション講座(27日)  
履歴書用写真学内撮影会
- 3月 千葉県28大学就活応援セミナー(2日)  
学内企業セミナー①(17日～18日)  
学内企業セミナー②(16日～17日)

### 現在4年生

大学では2月に未内定の4年生のためのセミナーを開催し、卒業前の就職を後押ししている。大学で扱っている求人を紹介してくれるほか、個別の相談も受け付けている。

- 2月 卒業前に決める就活応援セミナー(18日)

※行事の詳細や日程についてはホームページでも見られます。

(HP <http://meikai-career.jp/>)

活。進学率の上昇で大学進学者が大きく増加。求人の増加が追い付かず、企業が学生を選ぶ買手市場になっている。また業種や企業のイメージも大きく変わっ



**明海大のキャリアサポート制度「MGO」**  
キャリアサポートセンター長の内苑孝美教授は、就職支援の取り組みについて「1年生の後期から4年生まで一貫したキャリアプログラムを用意しており、個別指導もしている。」

また12月だった就職活動開始時期が、現3年生からは3月スタートとずれ込み、短期決戦となる。短期になる分だけ活動前の十分な準備が必要。「就職試験に落ち『お前はダメだ』と否定されたと感じる学生もいる。が、その企業に合わなければ不採用となるのが就職試験。根気強く活動を続け

「就職状況は好転しているといわれ、新卒生の進路確定率も前年の80%から今年は85%に。しかし決まらないまま卒業する15%に注目してほしい」。今は保護者世代と就職活動の仕方が全く変わり、「インターネットとエントリーシートでの就

### 明海大のキャリアサポート制度「MGO」

### 就職活動への準備と保護者のサポート

大黒光一氏  
株式会社リクルートキャリア 就職シヤナール編集長

### 現在の就職環境と保護者のサポート

講演者大黒光一氏  
「就職状況は好転しているといわれ、新卒生の進路確定率も前年の80%から今年は85%に。しかし決まらないまま卒業する15%に注目してほしい」。今は保護者世代と就職活動の仕方が全く変わり、「インターネットとエントリーシートでの就

#### 参加者延べ人数

	千葉	東京	山梨	神奈川	茨城	埼玉	栃木	群馬	合計
日本語	6	4	0	0	2	3	0	0	15
英米語	24	8	0	1	2	3	1	0	39
中国語	3	2	0	1	0	3	0	0	9
経済	17	13	0	2	4	3	0	2	41
不動産	13	19	0	1	3	3	0	1	40
H T	20	12	0	2	4	19	1	4	62
合計	83	58	0	7	15	34	2	7	206



\*内定者によるパネルディスカッションは教育後援会HPをご覧ください

「親の価値観を押しつけて過ぎずに、さりげなく、見守り信じる姿勢が大切」と締めくくった。

## 2014年度 卒業生の主な内定先 (2014年9月卒業生含む)

(2014年11月14日現在)

企業名	人数	建設・不動産	メーカー	商社	金融	流通	情報通信	地方公務
株式会社大韓航空	1	株式会社鴻池組	日清紡ホールディングス株式会社	株式会社オンワード樺山	株式会社みずほフィナンシャルグループ	青山商事株式会社	株式会社フォーカスシステムズ	株式会社メッセージ
株式会社シー・ヴィ・エス・ベイエリア	1	住友不動産販売株式会社	日本地工株式会社	LVJグループ株式会社	株式会社千葉興業銀行	株式会社コナカ	株式会社エフティコミュニケーションズ	
オーケー株式会社	2	三井不動産リアルティ株式会社	株式会社クロスカンパニー	ルイ・ヴィトンジャパンカンパニー	株式会社君津信用組合	株式会社ユナイテッドアローズ	株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社ジェイアール東海バス	1	スターツグループ	P & G マックスファクター合同会社	株式会社ナルミヤ・インターナショナル	水戸証券株式会社	株式会社ユニクロ	株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社ジェイアール東海バス	1	株式会社アーネストワン	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	第一生命保険株式会社	株式会社パル	株式会社エフティコミュニケーションズ	
トヨタカローラ千葉株式会社	3	みずほ信託不動産販売株式会社	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	日本生命保険相互会社	サマンサタバサグループ	株式会社エフティコミュニケーションズ	
千葉日産自動車株式会社	1	東急リパブル株式会社	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン	株式会社ファミリーマート	株式会社エフティコミュニケーションズ	
千葉スバル自動車株式会社	1	オークラヤ住宅株式会社	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社ピックアップカメラ	1	三菱UFJ不動産販売株式会社	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社ヨドバシカメラ	1	株式会社レオパレス21	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
ラオックス株式会社	1	株式会社共立メンテナンス	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社島忠	2	野村不動産パートナーズ株式会社	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社LIXILビバ	1	金融	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社ツツミ	1	株式会社みずほフィナンシャルグループ	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社スギ薬局	1	株式会社千葉興業銀行	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社ケイト・スペードジャパン	1	君津信用組合	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社メガネトップ	1	水戸証券株式会社	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
ロクシタンジャパン株式会社	1	第一生命保険株式会社	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
ANA FESTA株式会社	1	日本生命保険相互会社	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社東天紅	1	株式会社クレディセゾン	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社ダイヤモンドダイニング	2	輸送	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社日本レストランエンタプライズ	2	全日本空輸株式会社	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社叙々苑	1	日本航空株式会社	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社ダイアモンドダイニング	2	株式会社JALスカイ	株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	
株式会社叙々苑	1		株式会社P&Gマックスファクター合同会社	株式会社ナリミヤ・インターナショナル	株式会社クレディセゾン		株式会社エフティコミュニケーションズ	

※上記以外にも多数の企業から内定をいただいています。

### 編集後記

皆様、明けましておめでとございませう。本年も教育後援会の活動にご理解とご協力をお願いします。

さて、本号では、昨年3月に就任されました宮田理事長との新春座談会が掲載されています。理事長の学生に対する熱い思いや期待が語られていますので、ぜひ一読をお願いします。理事長の今後の益々の活躍を祈念するとともに、後援会としても一緒にがんばっていきたくと考えております。

昨年暮れは寒波が襲来しましたが、就職戦線は熱く、経済状況の上向きで、各学部とも就職希望者の内定率が前年より上昇していると聞きました。子どもの幸せを願う保護者の気持ちは皆さん一緒です。現3年生からは就職活動のスケジュールに変更がありますが、保護者の皆さんも最新の情報を得て、卒業までお子様のフォローを忘れずにお願います。最新の情報は地区教育懇談会で得ることが出来ますので、皆さんのご参加をお待ちしております。

編集委員長 久村 充

平成27年1月20日発行(年2回刊)  
《教育後援会だより》

## しおかせ

発行/明海大学浦安キャンパス教育後援会  
〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目  
電話 047-355-5112 FAX 047-355-2871  
<http://www.meikai-koenkai.com/>